

□はじめに

お使いのパソコンから他のパソコンへ、データを移行させる際に必要な作業は 2 種類しかありません。

一つは、データベースファイルのバックアップを行い、移行先の医見書ソフトにて復元をする方法です。バックアップ、データの復元ともに医見書ソフト内で操作可能な為、とてもわかりやすいデータの移行方法になります。

もう一つは、データベースファイルの構造を、移行先のパソコンに対応させる為の作業が必要になり、作業工程にコマンドを用いる為、多少ですがデータ移行の難易度が高まります。

これから紹介するツールは、コマンド処理が必要なデータ移行の作業を簡略化するツールになります。

正しくデータを移行するため、操作手順に従って慎重に作業をお願いします。

ORCA サポートセンタ
平成 19 年 11 月 20 日作成

□操作方法 (Windows XP・Windows 2000 から PPC Mac へ)

移行元である Windows XP・Windows 2000 側での操作

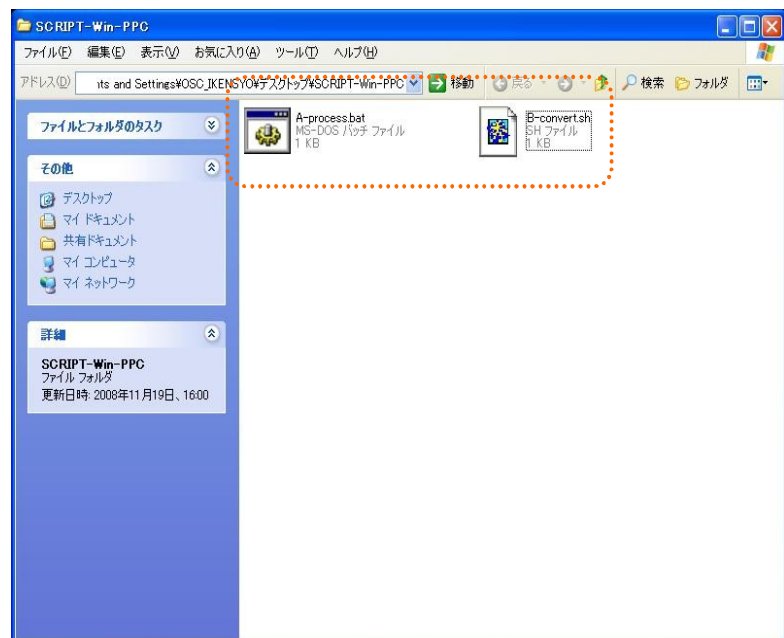
ダウンロードしたファイルを解凍すると、[SCRIPT-WIN-PPC]というフォルダが作成されます。フォルダ内には、2つのファイルが入っていますのでご確認ください。

- ・ **A-process.bat**

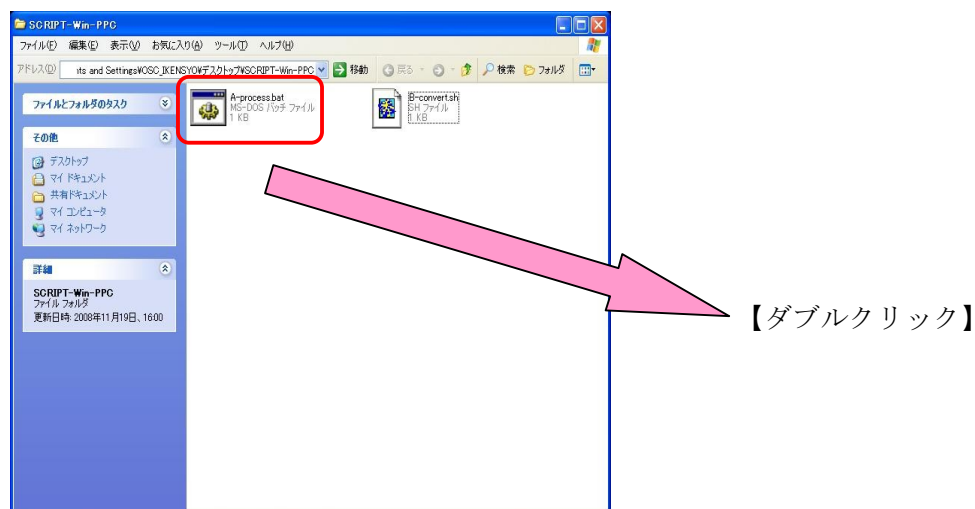
(移行元のパソコンで使用)

- ・ **B-convert.sh**

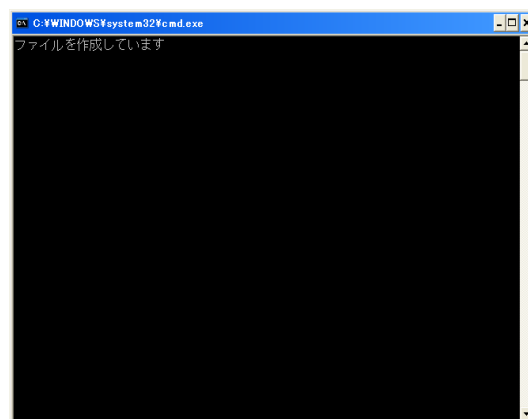
(移行先のパソコンで使用)



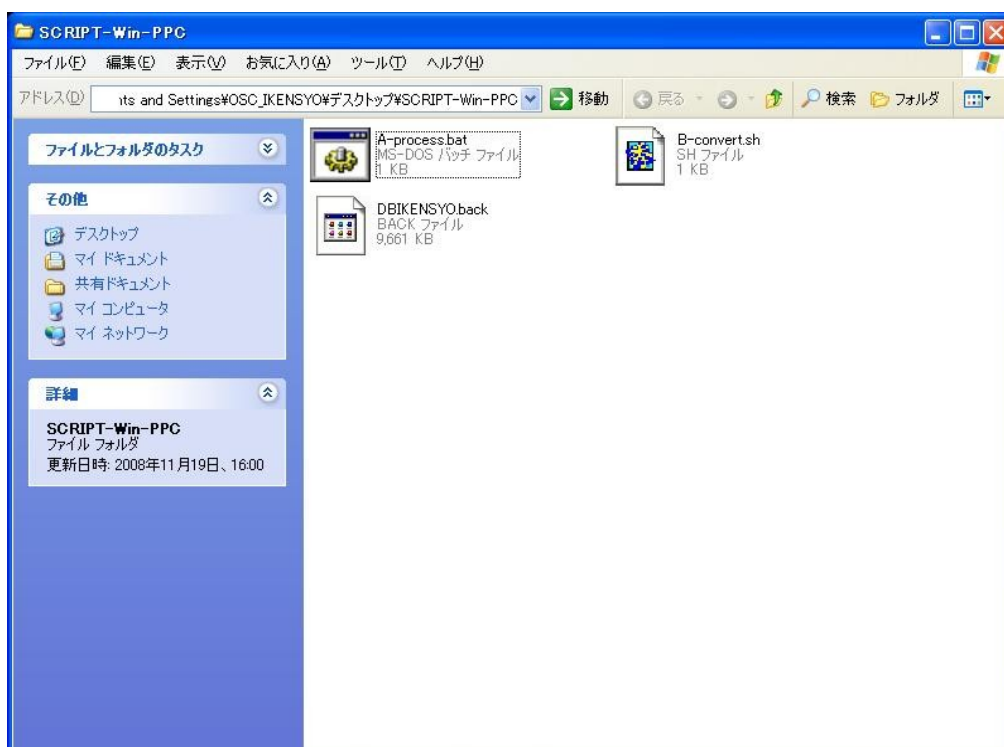
- ① ダウンロードした[SCRIPT-WIN-PPC]フォルダをデスクトップ上で開き、[A-process.bat]をダブルクリックします。



- ② [A-process.bat]をダブルクリックすると
「ファイルを作成しています」と表示されます。
この黒い画面(コマンドプロンプト)が消えると、
[SCRIPT-WIN-PPC]フォルダ内に
[DBIKENSYO.back]が作成されていますので、
ご確認ください。



[SCRIPT-WIN-PPC]フォルダの中身に [DBIKENSYO.back]・[A-process.bat]・[B-convert.sh]
があることを確認後、外部記憶媒体(メモリースティック、CD-R 等)にフォルダごと入れ、
移行先のパソコンに、移動させてください。



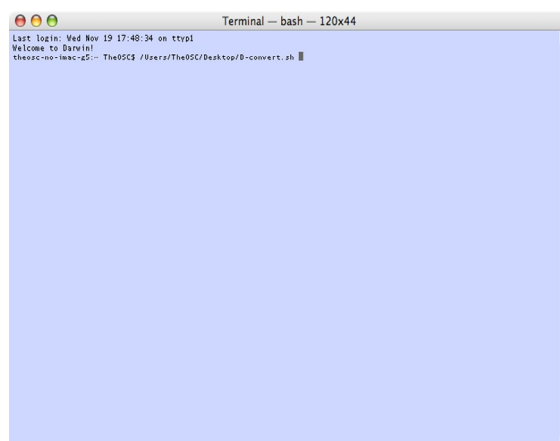
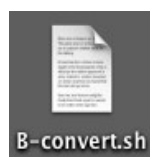
移行先である PPC Mac 側での操作

- ① 移動した、[SCRIPT-WIN-PPC]フォルダをデスクトップ上に置き、フォルダ内に入っている、[DBIKENSYO.back]と[B-convert.sh]をデスクトップに移動させてください。
- ② [Macintosh HD]を開き、[アプリケーション]→[ユーティリティ]の順にフォルダを開きます。ユーティリティフォルダ内の、[ターミナル]をダブルクリックしてください。

右図のように、コマンドを
打ちこめる画面が出てきます
(本来、画面の背景色は白になります)



- ③ デスクトップにある、[B-convert.sh]をターミナルの中に
ドラッグ&ドロップします。(ターミナルに B-convert.sh を入れる)



④ [B-convert.sh]をドロップ後、リターンキーを押します。

[EXIT]と表示されましたら Windows XP・Windows 2000 にインストールされている
医見書のデータが、移行先である PPC Mac のデータに上書きされています。

以上で、データ移行作業は終了です。
データが正常に移行されているか、
確認してください。



※ 作業終了後はデスクトップ上の[B-convert.sh]と[DBIKENSYO.back]と
[SCRIPT-WIN-PPC]フォルダは、削除してもかまいませんが、保管される場合は
ファイルを[SCRIPT-WIN-PPC]フォルダに戻して、フォルダごと保管してください。